

様式第1号（第7条関係）

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2024年 9月 30日

和泉市長 あて

団体名 特定非営利活動法人エルブ

代表者名 /泉田 月子

所在地 大阪府和泉市はつが野3-14-15

電話番号 080-4983-4381

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	和泉市の文化芸術×サスティナブルイベント
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース ■ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 2,060,000 円 (うち、対象経費 2,060,000 円)
支援金交付申請額	_____ 800,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	トクティヒエイリカツドウホウジンエルブ		
団体名	特定非営利活動法人エルブ		
団体の目的	主に和泉市内において、新しい地域のつながりの創出に関する事業を行い、地域住民による主体的な地域課題の解決に寄与すること。		
市内事務所の所在地	〒594-1106 大阪府和泉市はつが野3-14-15 【専用事務所・住居と兼用・その他（　）】 電話 [REDACTED] FAX ()		
フリガナ	ハラダ アリス		
代表者氏名	原田有子		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ ハラダアリス 原田有子	電話	080-4983-4381 ()
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	2021年4月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有(回発行) • 無	会員数	10人
メールアドレス	[REDACTED]		
ホームページ	https://www.npo-herbe.com/		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインと福祉に関するコンサルティング ・コンセプトスペース HERBE の運営(旧泉北すえむら資料館 1F)。カフェ、地域交流イベント、ワークショップ企画 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年から河野邸リノベーション事業と運営 ・白鶴酒造株式会社の梅の実活用法企画 		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第3号（第7条・第15条関係）

事業計画書

1 事業名	和泉市の文化芸術×サスティナブルイベント	
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ■ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース	
3 事業の必要性（※別紙添付可）		
<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等</p> <p>当団体はこれまでにも、アートギャラリーや Art Cafe&工房を運営してきました。地域住民がアートに触れる機会が増え、住民の暮らしの質が向上し、地域の活性化ができました。現在はより発展させた活動として「コンセプトスペースエルブ」として活動を広げています。</p> <p>ミュージアムタウン構想の中において、市民にとってアート文化の振興に貢献するとともに、そこから一歩外に飛び出して今までより規模を拡大した和泉市の文化芸術を発信するイベントを開催します。</p> <p>年々、日本の文化芸術に対しての関心が希薄になっている昨今、子ども達のクリエイティビティー向上のためのワークショップなど多数開催しているエルブの特色を生かし、和泉市の歴史を学べるスポットで子どもたちが弥生時代を楽しく体感できるものづくりとアート、音楽に触れるイベントを開催します。</p>		
<p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果</p> <p>より多くの子供達にとって、和泉市そして日本の文化を誇りと感じられ、和泉市の歴史が好きになるようなきっかけを作ります。また、良き文化を次世代に継承していく機会を創出します。地元の人気店舗と「弥生」や「遺跡・古墳」にちなんだ商品をご用意いただくなどポップな企画により、コアな弥生や遺跡、古墳のファンに和泉を知っていただくことを目標とする。</p>		
4 事業内容（※別紙添付可）		
<p>①問題点、課題を解決するためにどの様な方法を用いてどの様な事業を実施しますか。</p> <p>市民の方により身近に和泉市の歴史や文化芸術体験を提供するイベント事業を実施します。</p> <p><input type="checkbox"/> 販売ブース…若手のアーティスト作家を集めたブースを設けます。法人のテーマであるサスティナブルな暮らしに沿うところで、日用品・小物など生活に身近なものを販売し、購入できる形にします。</p> <p><input type="checkbox"/> 音楽ステージ…市民の方に和泉市に誇れる団体鼓聖泉をより身近に感じてもらうため、和泉市の檜（いずもく）を使用したカホーン（ワークショップ開催）で演奏に参加します。その他歴史や文化、アートを特色としたアーティストでお迎えします。</p> <p><input type="checkbox"/> エシカル、サスティナブル自然食のブース… 福祉事業所さんの作った商品、地元で取れた芋やみかんなどが買えるブース。弥生時代の食文化を表現できるお米の販売。サスティナブルなものづくりとデザインアート、地域産業に関心のある方が訪れやすい企画 や食の提供を実施します。</p> <p>※エシカル…人や社会、環境に配慮すること ※サスティナブル…環境に配慮し、持続可能な状態をつくること <input type="checkbox"/> 体験ブース… ●豊穴式住居作り体験 池上曾根遺跡にも在るような豊穴式住居を実際に作ります。土壁を自分たちで塗った茅葺きのワークショップを開催。 ●勾玉づくり体験 翡翠などの天然石のほか、簡単に型から作れる樹脂やガラスの勾玉を作るワークショップの開催。 ●いずもくのカホーン作り体験。和泉市のブランド木いもくを使用したカホーン（太鼓）を作るワークショップを開催。</p>		

②実施期間（日時）	2025年11月
③実施場所	池上曾根遺跡などの和泉市内の施設
④主な対象者	和泉市民、近畿在住の方、文化芸術に関心のある全世代 弥生文化や自然食に興味関心のある市外の方
⑤参加予定者数	2000人
⑥告知方法	SNS、HP、公式LINE、チラシ、プレスリリース、地域広報誌

5 事業スケジュール

次期（月）	内容
11月	11月中の土日祝のうち、いずれか1日イベント実施

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)

① 公益性	当団体はNPO法人として活動しており、同事業は「学術、文化、芸術又はスポーツの振興の図る活動」として、広く市民の公益性にかなう事業だと考えます。
② 繼続性	廃棄される梅の実をグラノーラとして商品開発し予約販売(廃棄をなくすため)する、いつも多くの間伐材や泉州のみかんでアロマ商品を開発するなどアップサイクルを重視し、プロのデザイナーがパッケージデザインし、デザイン性の高さを活かし販売する事業などエシカルを重視した活動をし、いつもくや泉州木綿を使いアーティスト、デザイナーと地域の人々、子ども達がアートに触れ合うワークショップなどを開催し健全育成、倫理的ビジネスにおいて5年活動を実施してきました。今後も地域の人々と交流しながら堅実に事業展開します。
③ 実行性	令和6年度の同イベントにおいて予算の変更や経費の増加はあったものの集客数に関しては目標予定数を大幅に達成しており、その他事業とも合わせボランティアスタッフの確保や業務委託する講師や業者との信頼と連携も取れ、地域の方達への認知度も広まったと考えます。
④ 協働性	本事業は、和泉市における文化財の伝承にも関連し、池上曾根遺跡を管轄している和泉市文化遺産活用課や自治体関連部署とワークショップの企画を練ったり、出演や出店に関して他の市民団体・企業へも参加をいただくことで、より多くの市民と交流し様々な世代へ広がる事業だと考えます。
⑤ 公開性	FacebookやInstagramなどで発信を行っています。また、NPO法人であるため事業報告書や決算の公開を行っています。
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	この事業を通して、地域住民、市外の方が文化芸術、SDGsにより関心を持っていただけることで、他の市内施設や文化資源、美術館や史跡へ足を運ぶきっかけになるなど和泉市の弥生文化、その他和泉市の魅力発信、伝承にもつながると考えます。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：和泉市の文化芸術×サスティナブルイベント

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	150,000	ブース出店料 5,000*30
	500,000	企業協賛 50,000*10
	200,000	ワークショップ参加費用 2,000*100
自主財源	410,000	寄付など
合計	2,060,000	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報酬費	400,000	イベント講師及び出演者 40,000*10 人
旅費	100,000	講師及び出演者交通費 10,000*10 人
消耗品費	200,000	イベント消耗品費
印刷製本費	100,000	両面カラーチラシ印刷 A4 20,000 枚 60,000 デザイン 40,000
委託料	910,000	カホン・染めもののワークショップ委託 160,000 広報・記録・動画撮影 50,000*3 警備委託 200,000 音響機材設置 PA 委託一式 400,000
使用料及び賃借料	300,000	イベントブーステント等、テーブル、椅子、設営費用 一式、仮設トイレ、電源設備
役務費	50,000	イベント保険料
合計	2,060,000	
対象経費	2,060,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。